Press Release

アドソル日進

平成30年９月27日

各　　位

東京都港区港南四丁目１番８号
会社名　アドソル日進株式会社
代表者名　代表取締役社長　上田　富三
（東証一部・コード３８３７）
問合せ責任者　取締役経営企画室長　後関　和浩
（TEL　03-5796-3131）

立命館大学と、「次世代 IoT 機器向け、組み込み『マルチコア制御システム』」に関する共同研究のお知らせ

当社は、立命館大学（京都府京都市）と、次世代 IoT 機器向けでの活用が見込まれる、組み込み「マルチコア制御システム」の共同研究を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

記

１．背景

IoT の進展は、様々な機器がネットワークにつながることで、新たなサービスや、業務の効率化、製造業でのオートメーション化の更なる進展などが期待されています。

しかしながら、自動車（車載機器）や医療機器、FA 機器など、IoT における最先端の領域では、その進展に様々な課題があり、その一つとして、IoT 機器に搭載される CPU の効率化問題があります。

例えば、オフィスや家庭で利用される PC、サーバ領域などでは、2 つ以上の CPU を持つマルチコアの活用により、処理の増加に伴う消費電力および発熱量の低減、ならびに省スペース化などを実現していますが、組み込みシステムを活用する IoT 機器領域では、リアルタイム性の確保、リソース制限など「組み込み『マルチコア制御システム』」の実現にはいくつものハードルがあり容易ではありません。

そこで、オペレーティングシステム（OS）などのシステムソフトウェア、セキュリティ、ネットワークを中心とする分野で国内最先端の研究を行う立命館大学:毛利研究室と、「IoT 機器向けリアルタイム OS：LynxOS」、および「IoT 機器向けセキュリティ・ソリューション：LynxSECURE」など、IoT 機器向けの OS やドライバ開発、および IoT・セキュリティで長年実績のある当社はこのたび、「組み込み『マルチコア制御システム』」に関する産学共同研究を行うこととしました。

２．産学共同研究の概要

本産学共同研究では、次世代 IoT 機器向けの、「組み込み『マルチコア制御システム』」の研究・検証・評価をすることで、IoT 機器での最適なリソース分配や、その安全性を担保する方法の確立などを目標にします。

同時に、IoT 向けプラットフォームの研究・開発や、IoT 機器向け組み込みシステムに関連する次世代ニーズの探求により、新たな強み／ソリューションを創出します。

なお、研究成果については、今後、研究成果を踏まえ、順次発表していく方針です。

以上

ご参考：
立命館大学　：　http://www.ritsumei.ac.jp/
立命館大学　情報理工学部 情報システム学科 毛利研究室(システムソフトウェア研究室)：
https://www.asl.cs.ritsumei.ac.jp/

本共同研究に関するお問い合わせ先：
アドソル日進株式会社　IoT システム事業部　先進システム開発部
TEL　：03-5796-3139
e-mail：IoTAdSys@adniss.jp

報道関係の本資料に関するお問い合わせ先：
アドソル日進株式会社　経営企画室　広報・IR 担当
TEL（代表）：03-5796-3131
e-mail：ir@adniss.jp

用語の解説
・マルチコア　：1 つのプロセッサ・パッケージ内に複数の CPU プロセッサ・コアを搭載する技術であり、マルチプロセッシングの一形態。
・リアルタイム性　：ジョブの実行が命令された時、その処理を設定された時間通りに動作すること。
・リアルタイムＯＳ：リアルタイムシステムのためのオペレーティングシステム（OS)。組み込みオペレーティングシステムに多い。

平成 30 年 9 月 25 日　キックオフミーティングの模様



